

開催日時	平成 27 年 3 月 20 日(金) 13 時 30 分から 14 時 20 分まで		
開催場所	大垣市民病院 2 病棟 1 階会議室		
議題	前回の質問事項、定例報告事項、紹介率向上への取り組み及び開放型病床の利用における検討事項等について		
出席委員	委員長 山川 隆司(大垣市医師会長) 副委員長 杉山 勝治(大垣歯科医師会長) 委員 小林 収(揖斐郡医師会長) 委員 和田 育穂(大垣市医師会理事) 委員 近藤 潤一郎(大垣市医師会理事) 委員 片野 雅文(大垣歯科医師会副会長) 委員 松本 正平(大垣薬剤師会長) 委員 山本 譲(大垣市教育長) 委員 加納 美緒(西濃保健所長) 委員 伊藤 恒子(日本中央看護専門学校長) 委員 竹中 昌子(大垣市連合婦人会長)		
会議の公開区分	公開		
傍聴人	なし		
審議概要	<p>1. 前回質問事項について</p> <p>(委員)小児科の 7、8 月の紹介率が低い要因は分析しているか。学校健診で異常を指摘され受診していることが影響しているのではない か。こういう方々が医療機関を通して紹介状を持って受診できる流れを作るとよい。</p> <p>(事務局)夏休み前には学校での健診があるので、その時期に新患受付で件数を調査していきたい。</p> <p>(委員)紹介しているが紹介率に反映されない患者さんがみえる。OMNet を見ると貼り薬や塗り薬の 90 日処方がされていて、初診になっ ていない。本来的な医療から言うと 90 日処方は少し改める方向で。90 日処方が当たり前という状況になっているのではないか。</p> <p>(事務局)紹介があった患者さんへの基本は検査のみとしていくなどの方法で、現在処方している患者さんには同意が得られるように説明 していくことを、院内のいろいろな機会に周知していきたい。</p> <p>2. 定例報告事項</p> <p>1)よろず相談・地域連携課から、①紹介率・逆紹介率、②紹介医からの診察・検査件数、③開放型病床利用状況、④救急統計、⑤地域の 医療従事者に対する研修・講演会の開催状況、⑥地域連携クリニカルパス登録状況、⑦OMNet 利用状況の報告があった。</p> <p>①紹介率……26 年 4 月～27 年 2 月平均:51.1%、 逆紹介率…26 年 4 月～27 年 2 月平均:87.6%</p> <p>②紹介診察件数…26 年 4 月～27 年 2 月計:7,520 件、紹介検査件数…26 年 4 月～27 年 2 月計:1,174 件</p> <p>③開放型病床登録医数…27 年 2 月末:96 人(医科 87 人、歯科 9 人)、利用率…26 年 4 月～27 年 2 月平均:21.9%</p> <p>④救急受診患者数…26 年 4 月～27 年 2 月計:40,471 人(月平均 3,679 件) 救急車利用件数…26 年 4 月～27 年 2 月計:7,867 件(月平均 715 件) 救急入院患者数…26 年 4 月～27 年 2 月計:2,377 件(月平均 216 件)</p> <p>⑤地域医療従事者に対する研修…26 年 4 月～27 年 2 月開催数:51 回、参加人数計:4,436 人(院外 1,150 人、院内 3,286 人) ＊病診連携カンファレンス、コメディカルオープン勉強会、西濃がん早期診断研修会、在宅医療研修、西濃救急薬剤師勉強会 等 市民対象の講演会等…26 年 4 月～27 年 2 月開催数:22 回、参加人数計:942 人(院外 867 人、院内 75 人) ＊市民公開講座、糖尿病公開講演、成人気管支喘息教室 等</p> <p>⑥地域連携クリニカルパス登録状況…26 年 4 月～27 年 2 月登録総数 731 件 27 年 2 月末時点パス開始からの登録総数:4,082 件</p> <p>⑦OMNet 利用状況…27 年 2 月末時点利用者数:68 人、27 年 2 月末時点 OMNet 開始からの患者同意者総数:4,933 人</p> <p>2)委員から、上記の取り組み状況について次のとおり意見があった。</p> <p>①地域の医療従事者に対する研修及び市民講座について 虐待防止連絡委員会の医療関係における子ども虐待への対応を実施されているが、もっと外部への紹介があると保健機関も助かるし、 医療機関でも参考にもなる。県の子供相談センターの方にも伝えてもらえれば、行政の立場からの実態とこの先生の講演を合わせ、より 効果的だと思われるので、ぜひオープンで外部の人がもっと来られると良いなと思う。</p> <p>②OM ネットについて トラブルなど無く、順調に運用されているだろうか。 (事務局)画像については、ソフトのバージョンを上げたので、かなり可動も早くなったというとの意見をいただいている。</p>		

	<p>3. 紹介率向上への取り組みについて</p> <p>1)よろず相談・地域連携課から、紹介率向上への取り組み状況について次のとおり報告があった。</p> <p>①患者さんからの電話予約を、西濃地域の医科は1月5日から、西濃地域の歯科は3月2日から開始した。患者さんからの申し込み件数は1月が49件、2月が54件。地域連携予約取得全体に占める割合は1月は7%、2月は8%。</p> <p>②医療機関から予約申し込みのFAXを受け取り、1週間過ぎても患者さんから連絡がない場合は患者さんに連絡することとする。また、紹介元の医療機関には、経過報告書をFAXして状況報告も行う。</p> <p>③1月5日から新患受付内に地域連携予約専用窓口を設け、患者さんを優先対応できる体制をとっている。患者さんには診察予約時間の30分前に来院くださいということを、かかりつけ医の先生から、また、直接電話をかけてこられた患者さんには地域連携の職員から説明をしている。ただし、診察予約時間の1時間以上前に来られた方が1月146名、2月は131名だった。</p> <p>④26年4月から27年2月までの診察検査予約総数は8,694件で、昨年に比べて14.3%増加した。</p> <p>2)委員から上記取り組みについて次のとおり意見があった。</p> <p>(委員)患者さんからの電話予約が定着すると良いと思うが、電話予約の方法が少しややこしい。もう少し様子をみたい。</p> <p>(委員)市民病院に受診する場合、1時間か2時間前に行かないといけないとのイメージが残っている人もいるので、9時の予約だから8時30分までに行けば良いと伝えても7時位に来てしまう人はいる。送迎者や駐車場の都合で早く来る場合もあるが、30分前に行けば予約時間に診療してもらえる事が定着していくと良いかなと思う。</p> <p>(委員)かかりつけ医紹介センターは、主治医がかかりつけ医の無い人を探して紹介するシステムだったと思うが、トラブルなどはないか。</p> <p>(事務局)元々かかりつけ医がいる人は、かかりつけ医紹介センターには来ない。薬を取りに来ているだけの人をどこかへ紹介する場合に、かかりつけ医がいまいとされた人は、このセンターに来ることになる。</p> <p>(委員)地域医療支援病院というものの周知については、医師会や院内の先生方に対して、紹介率を上げるとか支援病院の重要性だとか目的意識を周知するような広報活動があると良いと思う。例えば市民病院に1年後の予約を取っておくと患者さんは市民病院と離れてなくて安心するが、他の診療科に紹介した場合などは紹介率にカウントされないというような事もある。そのような場合に改めて1年後に予約を取る方法があると紹介率が上がる。</p> <p>(事務局)パスをやっている人の場合、次の予約をするかしないかの話で、当院でも管理できないかと検討した。例えば1か月前の時期に、かかりつけ医に「1か月後が診察の時期ですからご紹介ください」と言うようなシステムができると良かったが、当院の電子カルテでは不可能であった。パスの人も予約をしておけば必ず来ていただけるので予約をしておかないと先生方に紹介して貰わないといけないので負担もかかるし、抜ける事も有り得るので、どちらが良いのかは検討している。</p> <p>(委員)パスの脱落がないためには予約が入った方が良いが、その間の情報を、かかりつけ医の先生に紹介状を書いてもらうというのもポジティブなものだと思う。</p> <p>4. 開放型病床の利用における検討事項</p> <p>開放型病床の利用について、事務局から次のとおり検討事項の報告があった。</p> <p>(事務局)開放型病床の利用について、これまでの利用は2床か3床くらいだったが、3月に一時的に、病床10床のうち小児科1床を残して9床利用された時があった。それ以上増えた場合にどうするかという事で案として開放型病床の入院が15日を経過された方から一般病床に移っていただき、空いた所に新しい方に入っていただくという意見がでた。今の所は10床を15床に増やすという事はない前提でご審議いただきたい。</p> <p>(委員)開放病床の利用を依頼された時に、開放病床が一杯なので一般病床でという事で良いと思う。利用している人で落ち着いた人や一般病床に動ける人は動いてもらいながら、開放病床の申込みは断らないという事を原則で良いと思う。今まで通りの利用方法で良い。</p> <p>5.その他質疑</p> <p>(委員)緩和ケア病棟の設置を検討する予定はあるか。</p> <p>(委員)緩和ケアは行うが、専用病床を新しく作るのは今の所、考えていない。</p> <p>[今回の課題]</p> <p>地域の医療従事者に対する研修及び市民講座について、外部への紹介をお願いしたい</p>
次回開催	平成27年度第1回は6月19日(金)に開催予定とする。